

## ■九星気学から

当サイトで鑑定する祐気取りは九星気学に基づいています。

九星気学は一種の占い方法ですが、他の占いと違う点は、結果をプラスに変えるため誰でも出来る「開運方法」を教えてくださいににあります。九星気学を利用して自分の方位を知り、気の流れや運命を受け入れつつ不幸や悪い結果を避け、自らの運気を積極的に好転し、幸運を勝ち取るものです。

九星気学では下記のようなことを占うことが出来ます。

(方位) デート、引越、旅行、不動産購入など短距離から長距離までの吉凶方位や時期

(世界) 社会、経済、天災、大事故、国家間の問題や傾向。

(個人) 各人の年月日・生涯の運勢、性格、バイオリズム、潜在的能力、相性、目的の開花。

(他) 食べ物、色、身体、動植物、

**特に「方位」を知ること、最適な時期・方向に移動し開運出来るのが九星気学の特徴です。**

## ■気学の歴史

気学の歴史は古く、中国に 4 千年前に誕生したと言われています。アジア全般に広がり、日本へは推古天皇の時代に入り、その後、高僧や将軍、為政者が活用してきました。

なかでも有名なのが長い江戸時代を切り開いた徳川家康で、彼は気学オタクであり健康オタクでもありました。気学好きは長生き出来るかもしれません。戦に活用してきたことは勿論、当時は田舎だった江戸に都を作り、寺院や街、幕藩体制にまで取り入れました。江戸城を中心に八方位の要所に大きな寺院を建て邪気を払うこととしたり、各藩にとっては大凶方位の時期に「参勤交代」までさせて金銭と気の両方を減退させたそうです。鬼門である水戸藩からは将軍を出さないようにと遺言を残しましたが、江戸最後の将軍が水戸藩出身の徳川慶喜というのも興味深いです。明治以降も、帝国時代に島国の日本が西洋諸国に侵略されなかったのは奇跡的です。

皇室の年間スケジュールも大凶方位を必ず避けているとのこと。

過去は一部上層部の技法でしたが現在では一般に広まり、なかでも、経営者・政治家・芸能人・スポーツ選手など地位名誉が高い人ほど取り入れています。

## ■祐気取りとは

私たちを取り巻く空間にはさまざまなエネルギーが満ち溢れ、法則性をもって循環しています。このエネルギーをうまく取り入れることで自分の運勢の流れを変えたり、好転させたりするのが「祐気取り」です。

『祐気取り』とは、自分の「気」に最適な日とエネルギーの高い吉方位でプラスの「気」を取り込むことによって、気の流れをスムーズにし回復させ、滞っていた状況を好転させたり可能性・運勢を引き上げたり、外敵から身を守ってくれる開運方法です。人生がうまく行かない方、一人で悩みを抱え込んでいる方、願いを叶えたい方、人生をより良いものにしたい方に大変効果的です。運氣・運勢を変える方法といっても良いでしょう。その効果は、日時・距離・方位・環境の要素次第で大きくもなり減退したりもしますので、どうせなら効果を最大に発揮するための方法を取るべきです。

## ■ 祐気取りの種類と方法

吉方位を取るにあたって効果の高い順番に、引越し・海外旅行・転勤、短期旅行、温泉・神社・公園・食事・海・川・山に行くなどがあげられます。

引越しの効果が高いのは吉方位で長い年月寝ることで気を安定させることが出来るためです。気のエネルギーを一番吸収するのは寝ている時で、リラックスしているために気を吸収しやすい状態にあります。ただその分凶効果も高いので凶方位に引っ越してしまうとその分マイナスエネルギーを吸収してしまいます。不動産を見つけ、契約し、引越しするまで方位の「気」が影響しますので注意が必要です。

吉方位への海外旅行は一定期間がほしいところです。その場所にいる限り効果は続き、長距離ほどその効果が発揮されます。注意すべき点は、引越しと異なり元の場所に戻るということで、帰りの方位も考慮するほうが万全といえます。

1日で効果を最大限に発揮する方位を取りたい方、それが「祐気取り」です。方位効果の高い日時・場所をピンポイントで算出して「気」を取りにいく方法です。毎日こまめに吉方位をチェックするより効率的で高い効果があります。その際には、土地の自然のエネルギー、五行の「木火土金水」を体全体で吸収することです。方法として、湧き水や井戸水を持ち帰り自宅で飲む、土を持ち帰り庭や植木鉢等に撒く（賛否両論有り）、お守りとして使用した水晶を埋める、水を浴びる、樹・土気の中を散歩する、神社にお参りする、その場で食事をする、などありますが、なかでも有効なのが「お水取り」といわれます。

お水取りとは吉方位の地から湧き出ている水を飲むことで、その場にいけば水が自然にみつかるとも言われます。水はその地の気を体内に吸収出来るとともにマイナスの気をプラスに変えます。マイナスの気が体に溜まっている状態ではどんなに開運を試みても上手くいきませんので、持ってきた水を数十日に分けて飲み続けることでマイナスの気を徐々に減らして浄化し、運を取り込む体制が整います。

万が一、吉方位に行けない場合は吉方位の井戸水（なければ水道水でも）を送ってもらう、友人の代わりに友人の吉方位の水を取りに行く、などの代替案もあるようです。勿論ご自分が現地にいくことが望ましいですが。

## ■ 祐気取りの手順

日常圏での祐気取りは距離が近すぎて効果がありません。遠い距離ほど効果があります。少なくとも数十km以上必要で、100km以上は離れたところを考えて下さい。100kmは日盤の範囲を超え（日盤から月盤に変わっていくのでより高い効果となります）、500kmで月から年盤に、1000kmを超えれば、完全に年盤の効果だけになります。ただ地球は丸いので地球の裏側すぎると吉凶がいりまじり、正確性が欠けますので行き過ぎて良いということはありません。

### （お水取り）

代表的な方法です。神社の井戸水が理想です。なければ水道水でも良いといわれます。

まずは吉方位の神社へ行きます。参拝前には身を清める意味で清潔に行きましょう。神社の境内はご神体に護られパワースポットになっています。吉方位の新鮮な空気をしっかりと呼吸し大地のエネルギーをたくさん体に受けて、2時間は境内で過ごしましょう。水はマイナスエネルギーを浄化出来るほか、その土地の気をたくさん含んでいるので吉方位の気を体内に取り入れることができます。ありがたい気を受けますので、感謝の気持ちで神社にお参りしましょう。

神社は神聖な場所です。お水をいただく際にはお参りをしましょう。神社ごとに流儀があるようですが、ここでは一般的な方法をご紹介します。神社の鳥居を前にして一礼します。鳥居をくぐった後、中央を右か左に少し避けて参道を進みます。中央は神様が進む道ですので開けておきます。

次にお手水で手と口を清めます。ひしゃくに直接口をつけないように！！。右手でひしゃくを持って左手を洗い、次に左手でひしゃくを持って右手を洗い、最後にひしゃくを右手に持ち替えて左の手のひらに水を受け、口をすすぎます。

本殿に向かい、大きな鈴を鳴らして神様に自分が来たことをお知らせし、お賽銭を入れます。そして礼を2回、柏手を2回し、自分の住所と名前、願いを念じます。帰るときは、最後に深いお辞儀をし、鳥居を出たら本殿に向かってまたお辞儀をします。

お水とりの方法です。神社の水をその場で500ccほど飲みます。そしてペットボトル1本程度の水を持ち帰り自宅で数日（最低9日間）飲み続けます。少しずつ飲み続けることで負のエネルギーが浄化されていくので時間をかけて飲み続けて下さい。一機に飲んではいけません。マイナスの浄化とプラスの浸透は時間をかけて少しずつ浸透していくものです。1回の量はコップ1杯以上が理想ですが、おちょこ1杯程度でも大丈夫です。

頂いた御神水はステンレス容器など日光を通さない密閉容器や黒い袋やテープで光を避け、冷蔵庫に保存して下さい。日光に当てると祐気が消滅致してしまいます。なお、お水取りは、土用の期間はできませんので注意下さい。

### （お砂取り・土とり）

ご神木の根元にある土や砂をひとつまみ、家に持ち帰り庭や植木に捲く方法です。注意点として、五黄土星の年（2013年、2022年、2031年、2040年）は大地が腐ると言われ、出来ません。土は穢れていないことが必要で、過去に諍いや争いがあったとか、何かに汚染されている土では良い気とはいえません。このため土砂は使わないほうが良いという説もあります。

### （玉埋め）

家から持ってきた水晶（自分の気を吸収している。数か月持ち続けておくのが望ましいです）を半紙や布にくるみ、神社の近くで人に見られないように10cm程度の深さに埋めます。祐気取りの効果を更に増幅させることができます。丸玉やさざれ水晶（小さくなく水晶を数十粒。10g程度）を使います。これも五黄土星年はできません。

## ■ 祐気取りの効果

祐気取りをすると以下のような効果があると言われます。凶方位を取った場合はこの逆の現象になります。

- ・ 全体運が上がる。
- ・ 悩み事が解決する
- ・ 体調が改善する。
- ・ 物事をすすめるタイミングがよくなる。
- ・ 努力が認められる。
- ・ 物事が成功する確率が上がる。
- ・ 物事がスムーズにすすむ。
- ・ 悪い面が引っ込み、良い面が表れる。
- ・ 仕事が進む。

九星別の現象についてはページ後半をお読みください。

その効果の発現や持続時間は距離と時間と方位によってさまざまです。盤に従うと、年の吉方位を取り入れた場合は4年、7年、10年、13年、月の場合は4ヶ月、7ヶ月、10ヶ月、13ヶ月、日の場合は4日、7日、10日、13日で表面化すると言われますが、体感で1か月～3か月後に少しずつ効果が現れてくるようです。一方、方位の影響する期間は60単位で、年の効果は60年間、月の効果は60ヶ月間（5年間）、日の効果は60日間（2ヶ月）影響すると言われます。このため、毎年祐気取りを行い、継続手に幸運を掴み取るのが理想的です。

## ■ 運気は取りに行き積み立てるもの

方位学は自分で開運できるうえ、嬉しいことに貯める事も出来ます。吉方位に行くとプラスのエネルギーを蓄えることが出来ますので効果の高い吉方位に行って運気を貯金しましょう。貯金は継続が大事ですね。運勢が良くない時やなんらかの占いで今は凶運と出たときは落ち込んでしまいがちですが、この運気の貯金を使うことで不運を軽減出来るうえ、凶方位で取ってしまったマイナスエネルギーを相殺することも出来、精神的にも楽になれると思います。また、凶方位に転居・旅行等に行ってしまった場合も修正できます。良い方位を取れば幸運が積立貯金のように蓄積され幸運体質に変えていくことが出来るでしょう。このように運気を改善できる点が他の占いと大きく異なる九星気学の特徴です。

現実には、仕事や付き合いや日々の生活で毎日生活に取り入れるのは困難ですし、やりすぎると負担となり人間関係まで悪化しかねません。そこで効果の程度をイメージしてください。祐気取りの効果は、年の最大吉方位が最高で、月の方位は年の12分の1、日の方位は年の365分の1。その内容も、年の場合は人生に影響が出るような内容であるのに対し、日の場合は日常の中でちょっとした良い思いが出来た、というものです。年の方位がいかに重要かわかります。

一番効果的なのは、年や月から最も良い日程と吉方位を絞って運気の高い方位を集中的に取りに行く方法で、これがよく言われる祐気取りです。毎日やイベントのたびに方位を調べて調整するのは大変ですし回数の割に効果が少なく、また自分以外の人の方位や都合もあります。いっそのことピンポイントで集中的な開運方法を実行すれば、そのほかの日は最低限の注意事項を守れば良いのです。実際、一番効果の高い開運方法がこの方法です。この考え方だと、「行けるところが少ない・・・」という発想から「今年（今月）はここに行こう！」というプラスの能動的な発想になります。吉方位での開運を思いついたら早くから計画を練る事も大切です。計画した時点から開運作用は始まるとも言われます。難しく考えずついでに旅行も楽しもう、と考えましょう。

## ■ 吉凶方位の出し方

何か行動を起こすと悪い結果をもたらすと言われる「凶殺方位」があり、これは絶対避けるべき方位となります。

| 万人/個人 | 凶方位       | 方位盤での位置及びその現象                                                                                                                                                                   |
|-------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 万人に共通 | 五黄殺       | 方位盤上の五黄の方位で、自らの不注意でトラブルを招く自滅の方位です。悪い現象がじわじわと表れてきます。大きな事故を起こしたり、ガンなどの悪性の病気にかかったりします。精神的にもマイナスの考え方になり、凶暴になったりします。また、異性間のトラブルを巻き起こしたりします。腐敗、残虐、強奪、醜聞、絶望、自殺などの現象があり病気、貧乏など不幸が起こります。 |
|       | 暗剣殺       | 方位盤上の五黄の反対側の方位で、他動的にくる突発的なアクシデントにつながりやすい方位です。他人の不注意から大きな事故に巻き込まれたり、他人の保証人になって大きな損害を受けたり、本業以外での失敗があります。異性間のトラブルに巻き込まれたりします。最も悪い方位です。                                             |
|       | 歳破、月破、日破  | 年盤上でその年月日の十二支の反対側の方角を破といいます。年は歳破、月は月破、日は日破といいます。物事が破れやすく天からの加護が少ないことを意味します。争い事や離別が生じます。交渉でのトラブルがあったり商談などがあと一息までのところで最後に壊れたり、手術や怪我、交通事故などが起こりやすいと言われます。                          |
|       | 对冲殺       | 後定位盤上（五黄が中宮）の自分の九星の位置の反対側に位置した方角です。<br>信用を失ったり後援者が離れたりします。考慮しないという意見もあります。                                                                                                      |
| 個人に属す | 本命殺・月命殺   | 自分の生まれた年の本命星が位置している方位を本命殺、月の月命星が位置している方位を月命殺といい、自らの行動でマイナス要因を作りやすくなります。健康面に強い打撃を与え、この方位への転居で十年以内に大病にかかります。勘違いで大損をしたり身体を壊したり病気にかかり易くなります。                                        |
|       | 本命的殺・月命的殺 | 自分の生まれた年の本命星が位置している反対側の方位を本命的殺、月の月命星が位置している反対側の方位を月命的殺といい、自分自身の行動で運勢を阻害することがあります。精神的に打撃を与え、トラブルや心労が重なり病気になったりします。非常に精神的に苦痛を味わう被害者の方位で、悩みや苦労、ストレスと言った形になり現れます。病気や怪我にも注意です。       |
|       | 小児殺       | 月破の反対側の方位を小児殺といい、12歳未満の子供にのみに関連します。事故や病気を引き起こします。子供は心身ともにまだ安定していないためであり、子供はこの凶殺を一番に注意しなければなりません。                                                                                |



実際に見てみましょう。

まずは万人に共通する五黄殺（図の五：東）と暗剣殺（図の九：西）を対角で消します。

次に年を見る場合、十二支の年である歳破（例：辰年の場合は六：巽）を消します。月や日を見る場合は、それぞれ月破、日は日破として対応する十二支の方角を消します。年と日は循環しますが、日と時間は固定しています。

年の干支(循環します)

| 年 | 2010 年 | 2011 年 | 2012 年 | 2013 年 | 2014 年 | 2015 年 | 2016 年 | 2017 年 | 2018 年 | 2019 年 | 2020 年 | 2021 年 |
|---|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 支 | 寅      | 卯      | 辰      | 巳      | 午      | 未      | 申      | 酉      | 戌      | 亥      | 子      | 丑      |

月の干支

| 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 |
|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|
| 支 | 寅   | 卯   | 辰   | 巳   | 午   | 未   | 申   | 酉   | 戌   | 亥    | 子    | 丑    |

時刻の干支（時刻の前後 2 時間です。例えば、子（0 時）は 23 時～1 時）

| 時刻 | 0 時 | 2 時 | 4 時 | 6 時 | 8 時 | 10 時 | 12 時 | 14 時 | 16 時 | 18 時 | 20 時 | 22 時 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 時間 | 子   | 丑   | 寅   | 卯   | 辰   | 巳    | 午    | 未    | 申    | 酉    | 戌    | 亥    |

次に本人の属性を対角で消します。年を見るときは本命殺・本命的殺を、月を見るときは月命殺と月命的殺を消します。一白水星の場合、本命殺の一：艮、本命的殺の四：坤を対角で消します。これで残るのは「二：南」「八：北西」です。おわかりのように残る吉方位はとても少ないのです。動けば気が動き乱されますので何かが起こると思います。ですから限られた吉方位を適切な時に取りに行かなければなりません。

方位盤は、上が南、下が北、右が西、左が東となり、地図とは上下左右が逆になります。  
また、東西南北を 30 度、その他の方角を 60 度で分割します。

#### ■ 今年の祐気取り鑑定

最大の吉方位は年に数回しかなく、人によっては何年もない場合があります。このため限られた日の中で祐気取りを行うことになります。

方位鑑定は高額な料金がかかる分野です。当サイトでは祐気取りに絞り込みリーズナブルな価格で提供します。

- ・鑑定に出かける時間がない、電話の鑑定では後にモノが残らない、対面で話を聞くのには躊躇がある、という方に。
- ・吉方位にはパワースポットへ行きましょう（おすすめの場所をご紹介します）。
- ・パワーストーンと一緒に「気」を吸収してくれ、あなたの運気をバックアップしてくれます。

鑑定の結果、残念ながら最大吉方位がない年、もしくは数年間ない方もいらっしゃいます。ご了承ください。

【お申込内容】お名前、生年月日、住所、メールアドレスをお知らせください。

【料金】8 千円

【お振込指定口座】 三菱東京 UFJ 銀行 新横浜支店 普通口座 0340471 株式会社 Takeoff 代表取締役 井坂 優

【お問い合わせ】 045-548-3977 ask@takeoff-takeoff.co.jp

付録

（九星と方位の意味と効果）

各方位に移転・移動すると、移動した星と本来の星の両方の現象が表れます。これは各「星」が五黄を中宮とした定位置を持ちつつ順番に回っているためです。例えば 2011 年に北に移動した場合、その年の年盤の北に該当する三白と北の定位置である一白の現象が表れます。

方位は、吉方位に使えば方位の持つ良い現象を引き出し、凶方位に使えば悪い現象を引き出します。仕事や恋愛の意味がある星だとしても、吉方位に使わなければ効果を引き出せません。

吉方位に旅行先や外出をするときは、方位の意味するもの・行動を取り入れると効果が発揮すると言われます。

| 九星   | 方位 | 意味や効果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一白水星 | 北  | <p>聖なる場所といわれ、貯蓄運・子宝運・愛情運・信頼・勉強・健康を司るといわれています。北が吉方位になったときに旅行に行くと健康に効果がでるといわれ、病気（特に腎臓病や婦人病）を見る方位でもあります。健康を心配する方は家も北を清潔にしましょう。</p> <p>最初は効果が表れにくく、悩んだり苦しんだりしますが徐々に喜びに変わります。</p> <p>（象意）秘密、策略、生涯、信頼、苦労、恋愛、復縁、復活、結ぶ、寝室、病院、牛乳、酒類、陰部、膀胱、子宮、睾丸、妊娠、性、色情、入浴、水、金運、セックス、仕事や課題に対する達成意欲</p> <p>（吉方に使った場合）熟睡できる。陰の援助と引き立てを得る。働き者で相性の良い部下に恵まれる。勉強や研究が進む。子に恵まれ良い子を授かる。貧、病、争で苦労するが、末広がりになる。血液がきれいになり、腎臓、泌尿器科、婦人科系の病気が良くなる。</p> <p>（凶方に使った場合）人に言えない色ごとで悩む。ストーカーやヒモ男に注意。ホステスに大金を使ってしまう。中年男性との色ごとで悩む。ノイローゼになる。貧病争が強く出る。アルコール中毒になる。腎臓、泌尿器科、婦人科系の病気を患う。</p> |
| 二黒土星 | 南西 | <p>裏鬼門。江戸時代は裏鬼門を封じに増上寺が作られ、古代中国では邪気払いに桃が植えられました。柑橘類を植えることもあります。南西は、家庭運・不動産運・健康運・安定・根気強さを示します。</p> <p>地味にゆっくり効果が表れます。真摯に取り組み、コツコツ続けることで開運していく方位です。</p> <p>（象意）母、主婦、家庭、パートナーシップ、恋人・配偶者への思いやり、安定、不動産、土、地球、馬、羊、球場、健康、胃、消化器、努力、従順、頑固、油断、辛抱、米、小豆、イモ類、衣類</p> <p>（吉方に使った場合）大衆を対象としたビジネスで成功する。不動産に恵まれる。胃腸が丈夫になり健康になる。配偶者の援助が得られ家庭も円満になる。勤労意欲が増し実直な勤務態度が評価される。</p> <p>（凶方に使った場合）すべてに無気力になり怠慢になる。不動産の損失がある。家庭不和になる。運動不足や間食から肥満になる。特に主婦がうつ病になる。</p>                                                                                              |
| 三碧木星 | 東  | <p>太陽の昇る方位ということもあり、仕事運・成功運・発展運・若さ・やる気を出すといわれています。</p> <p>・比較的早くはっきり効果が表れます。早すぎて表面的に良くても中身が伴わないときは要注意。</p> <p>（象意）若者、長男、家族に対する意識・思いやり、仕事、発展、有名人、勉強、若さ、詐欺、迅速、雷、電気、漏電、爆発、音、電化製品、楽器、再生品、情報、鳥、のど、酸味、神経痛、</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

|      |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      |    | <p>草木</p> <p>（吉方に使った場合）のどが健康になる。良い声になる。若い人の協力を得る。新企画、新商品、アイデアが湧き出て、世間に才能が認められます。身边に活気が出てきて、活動的になる。肝臓が丈夫になる。ただし、吉方であっても隠し事のある人は表面化します。</p> <p>（凶方に使った場合）ファイトがなくなり、何事にも焦りが出て失敗します。隠し事がスキャンダルに発展する。火災、爆発事故、地震に遭う。短気のため、アツという間に失敗する。若者から害を被る。</p>                                                                                                                                                                                                               |
| 四緑木星 | 東南 | <p>縁起のよい方位とされています。恋愛運・結婚運・人間関係運・旅行運の方位で、特に、女性の場合には恋愛・結婚運が開ける方位としても有名です。</p> <p>効果は穏やかに表れます。人からもたらされて開運出来ます。金銭・物質面ではあてにしないこと</p> <p>（象意）整理、評判、信用、財の管理や運用、就職、社交性、音信、通信、金銭感覚、長女、主婦、恋愛、結婚、旅行、飛行機、誤解、呑気、大工、配達、麺類、動脈、蛇、呼吸器、木、縁、香り</p> <p>（吉方に使った場合）良い縁談が出る。良い評判が広まり世間の信用がつく。海外・遠方と縁が生じ取引が活発になったり、外国語や外国人相手の仕事で活躍する。きれいな毛髪になる。</p> <p>（凶方に使った場合）縁談は生じるが悪い縁。気管支の病気になる。悪い評判があつという間に広がり世間の信用を失う。毛髪の病気に悩まされる。 外国、遠方との取引で損をする。体臭に悩む。</p>                                |
| 五黄土星 | 中央 | <p>・この方位は吉報にはなりません。五黄土星が回った方位は五黄殺となり誰にとっても必ず大凶方位となります。強い腐敗作用があり、頭の働きが鈍くなります。じわじわと崩壊するように作用し、自ら災いを招き、不幸の中に飛びこんでいきます。</p> <p>・五黄土星はすべての星の要素を複合的に持つ特殊な星です。このため、最強の運気が集まり物事を中心になることが暗示されますが、その逆の運気も強力に持っているということです。最盛期は、その時点で滅びがスタートしていることでもあり、絶頂のものはいつか滅び、落ちた時の度合いも非常に大きくなります。これは両刃の剣であり、大成功が大困難、吉と出るか凶と出るかわかりません。それだけ特殊で強い気を持つ星です。</p> <p>・上記から、五黄土星の年月日は、吉方位を選んでも転居や建築は避けるべきと言われます。</p> <p>（象意）腐食、破産、惨殺、テロ、地震、天変地異、火事、失業、渋滞、脅迫、納豆、大腸、虫、古着、荒野、味噌、難病、癌、枯れ木</p> |
| 六白金星 | 西北 | <p>商売を行う家では神棚を置く場所です。勝負運・出世運・事業運・神仏の加護・スポンサーの援助などの意味があり、方位の中でも一番位が高いとされてきました。</p> <p>効果はスピーディー。自主的に動くことが開運につながるので受け身にならないように。</p> <p>（象意）出世、玉の輿、金、事業、援助、グレードアップ、ネットワーク、人脈・友人関係、繁華街、城、高貴な人、太陽、特許、車、名所、議会、鉱石、果物、肺、鯉、薬草、ざくろ、コンピューター</p> <p>（吉方に使った場合）人を援助し目上の引き立てで出世する。社会の幸福を第一に考え行動し、社会的にも物質的にも恵まれる。投機的なことで成功する。心臓が丈夫になり、健康的・活動的になる。</p> <p>（凶方に使った場合）自動車事故に遭う。過労による病気、頭部の怪我、心臓病、血圧の病気になる。社会的立場のある人や上司と争って、不利な立場となる。ギャンブルに凝り、大金を失う。</p>                       |

|      |    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 七赤金星 | 西  | <p>金運・恋愛運・商売運・玉の輿・喜びをもたらすと言われています。</p> <p>穏やかながら、金銭や物質など目に見える形で効果が表れます。</p> <p>（象意）通貨全般、商売、銀行、酒、娯楽、不注意、笑い、少女、沼地、金物、スープ、口、歯、鶏肉、飲食業、井戸、祝賀会、恋愛、家庭の人、子供・目下・部下への思いやり、盆栽、鉢植え</p> <p>（吉方に使った場合）家庭内の喜びが増える。小口現金の流れがよくなる。恋人ができる。食物や会食の機会に恵まれる。おしゃべり上手になり営業成績が上がる。</p> <p>（凶方に使った場合）異性と酒食におぼれ金銭的損失がある。若い人は遊び癖がついて墮落しやすい。口舌の争いが起こる。詐欺に遭う。口の病気、虫歯になる。刃物の事故や手術をするような病気になる。ぜいたくから抜け出せなくなる。</p>                                                         |
| 八白土星 | 東北 | <p>中国では異民族が北東から侵入し、日本では鬼門と呼ばれ昔から忌み嫌われています。一方、気学では北東が吉方の時に旅行すると、不動産運・財運・健康運が上がると言われています。比較的早い時期に「変化」という形で表れます。今までの事が終了し別の事がスタートします。</p> <p>（象意）改造、土、高台、相続、不動産、貯蓄、転職・転居、故郷、相続、変化、停止、全滅、開始、復活、連続と結合、ホテル、牛肉、筋肉、関節、きのこ、知識や情報に対する吸収力・勉強心</p> <p>（吉方に使った場合）行き詰まった問題に対して変化変動が起き問題が解決する。土地、家屋に関する利益がある。親類・友人の助けがある。相続問題が解決します。良い長男に恵まれます。</p> <p>（凶方に使った場合）順調だった運勢が変転し、悪い運勢となる。腰・関節を患う。不動産を失う。欲が深くなり自分の迷いから損失を招く。一族一家が断絶します。</p>                  |
| 九紫火星 | 南  | <p>「天子は南面す」といわれ天子は南に着座する慣習がありました。南は名誉運・くじ運・才能・直観力などを示すため、医者・弁護士・芸能人・政治家には欠かせない方位となります。早い時期にはっきり効果が表れます。悪縁が切れ新たな縁が入ります。自己アピールは積極的に。</p> <p>（象意）人気、株券、芸術、名声、能力、知性デザイナー、名誉、出世欲・社会的な自己顕示欲、光、火、分離、別離、戦争、浮気、のぞき、参拝、裁判、アクセサリー、美容、煮・焼・乾物</p> <p>（吉方に使った場合）先見の明を得て成功します。地位や名誉が上がり、マスコミ、世間の注目を浴びる。芸術、学問分野で発展する。中年女性の助けを得る。離合集散があるが、悪縁が切れて良い縁がやってくる。</p> <p>（凶方に使った場合）書類上、印鑑に関する問題が起きます。脳の病気、精神病、眼病を患う。訴訟ごとで負けます。警察問題が起こる。火災に遭う。頼りにしていた人と離別します。</p> |